

七尾国家石油ガス備蓄基地における 平成 30 年度国家備蓄石油ガス放出訓練の実施について

JOGMEC(本部：東京都港区、理事長：細野哲弘)は、平成 30 年 9 月 26 日、国から委託を受けて管理している七尾国家石油ガス備蓄基地(石川県七尾市)において、本年度の国家備蓄石油ガスの放出訓練を実施しました。

本年度実施の七尾国家石油ガス備蓄基地(以下「七尾基地」という。)の放出訓練は、緊急時等を想定し、国が備蓄する石油ガス(以下「国備ガス」という。)を外航船 SUNNY BRIGHT に積み込み放出するものであり(訓練数量：プロパンおよびブタン各 1,500 トン)、JOGMEC が主催し、七尾基地の操業会社である ENEOS グローブガスターミナル株式会社が実施主体となって行ったものです。

七尾基地は平成 17 年 7 月から操業を開始しており、緊急時の国備ガスの放出を想定した訓練を平成 20 年度から毎年実施し、今回が 11 回目となります。

訓練の実施にあたっては、昨年度に続き、訓練従事者が役割別に色分けしたビブスを着用し、指揮・命令系統を明瞭化するとともに、計装システムと連動したモニターを活用しリアルタイムに運転状況を説明する等、訓練内容の「見える化」に取り組みました。また、訓練の実効性を検証・評価するため、第三者機関(日本 LP ガス協会)による外部評価も行われました。

なお、訓練においては、関係者の意識も高く、各関係機関への報告、各種作業手順の確認等を本番さながらに実施し、当初計画どおりに無事訓練を終了しました。

【七尾国家石油ガス備蓄基地の概要】

平成 10 年 10 月 立地決定
平成 17 年 7 月 基地完成・操業開始
平成 17 年 8 月 第 1 船入港・本格備蓄開始
平成 20 年 8 月 目標備蓄量(約 25 万トン)達成
(プロパン 約 5 万トン×3 基)
(ブタン 約 5 万トン×2 基)

七尾国家石油ガス備蓄基地 (JOGMEC ホームページ)

(URL) http://www.jogmec.go.jp/about/domestic_008-01.html





訓練開始



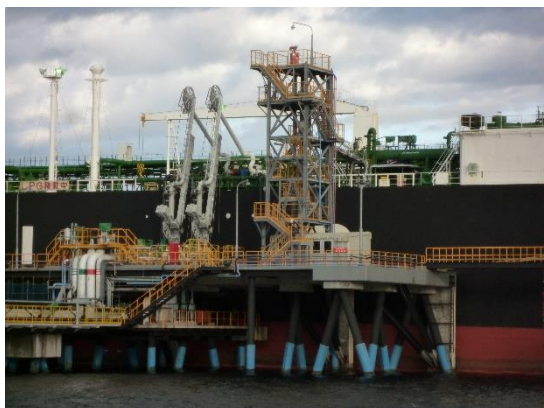
払出ポンプ作動確認状況



計器室の状況



外航船内荷役制御室の状況



ローディングアーム接続状況



満液状態確認作業

【SUNNY BRIGHT の概要】

全長	230 メートル
幅	36.6 メートル
吃水	20.8 メートル
載貨重量	49.999 トン

